

リニア時代の“ものづくり” 対流拠点形成の検討(案)

1) 検討の進め方

(1) 方針 広域地方計画における中部圏の将来像の熱源である“ものづくり”の将来方向や社会の動向等を踏まえ、広域地方計画の推進に必要な具体的な取組等について検討を行う。

(2) 目標年次

2050年頃までを展望しつつ2027年リニア中央新幹線東京・名古屋間開業を見据えた今後概ね10ヶ年間
(中部圏広域地方計画と整合)

(3) 期間 平成28年度から平成30年度の3ヶ年を予定。

(4) 検討項目

① ものづくりの現状及び将来方向の整理

統計データ等をもとに中部圏のものづくりの現状を把握するとともに、企業等への意見聴取を踏まえ将来の方向を整理する。

② リニア中央新幹線の効果整理

文献資料等をもとにリニア開業に伴う時間短縮効果などが中部圏に及ぼす影響・効果を整理する。

③ 地域づくりの基本方針確認

ものづくり等産業、暮らし、歴史文化等の社会の動向及びリニア整備効果を踏まえた、地域づくりの基本方針を確認する。

④ 将来方向実現のための取組整理

地域整備の基本方針を実現するために、必要となるハード・ソフトの取組を、広域地方計画の進捗評価等も踏まえ整理する。

工程表	H28	H29	H30
① ものづくりの現状及び将来方向の整理	■		
② リニア中央新幹線の効果整理	■		
③ 地域づくりの基本方針確認		■	
④ 将来方向実現のための取組整理		■	
企業等への意見聴取	△	△ △	

2) ものづくりの現状とリニア中央新幹線の効果について

参考資料3

該当ページ

(1) 中部圏の産業の特徴

- ① 全産業に占める製造業の割合が高く、ものづくりの中核圏域を形成。 …1
- ② 自動車関連産業、航空宇宙産業、ヘルスケア産業の集積が特に高い。 …2
- ③ 第3次産業の生産額は首都圏、近畿圏と比較し低い。 …4

(2) 中部圏の地域構造

- ① 名古屋都心の人口密度は首都圏、近畿圏と比べ低い …6
- ② 名古屋市の地価（商業地、宅地）は、東京、大阪と比べ安価 …7
- ③ 名古屋圏の住環境は、東京圏、大阪圏と比べ、延べ面積が広く通勤時間も短い …9
- ④ 東京、大阪に比べて名古屋のオフィス平均賃料は安価 …10
- ⑤ 中部圏から東京圏への転出超過の状況 …11

(3) リニア中央新幹線の効果

① 東海道新幹線の利用状況

- ・ 東海道新幹線の1日あたり利用者は約43万人、年間157百万人 …12
- ・ 東海道・山陽新幹線の利用目的はビジネス7割、観光1割 …13
- ・ 利用者の7割が会社員で、業種は「エネルギー・素材・機械関係」、「情報通信関連」の利用が多く、職種は「営業・販売」3割、「技術・生産」2割

② リニア中央新幹線の利用見込み

- ・ 品川～大阪間の供用により航空機から転移約11百万人／年、既存新幹線からの転移約72百万人／年、及び新規誘発を見込む …14

③ リニア中央新幹線の経済効果（試算値）

- ・ 品川～名古屋供用約10.7兆円、品川～大阪供用16.8兆円と予測 …15
- ・ リニア整備により首都圏の金融、サービス業、製造業、中部圏・近畿圏の製造業の生産額が増加すると予測。 …18

④ リニア整備による空間的效果

- ・ 名古屋からの2時間圏人口、事業所数、本社数は東京、大阪よりも多い。 …19
- ・ 名古屋からの鉄道による4時間圏が県庁所在地の81%をカバーし、盛岡、熊本まで拡大。 …22

⑤ 4大国際空港と背後圏が一体化し、空港選択による利便性向上

…24

(4) リニア整備による期待する効果やイノベーション

- ・ 人的交流が活発化し、研究開発に係る交流機会が増加することによるイノベーションの促進。 …25
- ・ 職場の選択肢拡大や働き方の多様化等、ライフスタイル・ワークスタイルの変革。 …29

3) リニア時代のものづくりの将来方向に係る意見聴取について

中部圏の戦略産業に係る企業等から、リニア全線開業時期を見据えた“ものづくり”の方向性及び地域づくり等について意見を聴取する。

必要に応じて、海外・中部圏外の企業等からも意見聴取する。

※意見聴取については、情報の秘匿性を踏まえ非公開で実施する。

○意見聴取候補及びポイント（論点）

（１）次世代自動車関連産業

【候補企業】 自動車メーカー、工作機械メーカー 等

【意見聴取のポイント】

①次世代自動車や自動運転技術の開発の進展など、下記のような外部環境の変化、世界的な競争環境の変化を踏まえた今後の自動車産業の方向性

【外部環境の変化】

- ・IoT、AI、自動運転等の進展
- ・地球環境問題・環境規制、生産人口減少による人材不足等
- ・消費の高度化・多様化（デザイン・サービス等のカスタマイズ等）

②リニア中央新幹線の開業による効果を踏まえた事業展開

【リニアの効果】

- ・参考資料3参照
- ・人の交流の促進による研究・開発やイノベーションの促進、そのための拠点形成等の事業展開など
- ・ワークスタイルの変化（働き方の多様性、選択肢拡大）

③今後の自動車産業の方向性に向けた、企業連携、研究開発等の促進に必要な地域づくりの方向性

（２）航空宇宙産業

【候補企業】 航空宇宙部品メーカー、航空機メーカー 等

【意見聴取のポイント】

①国産ジェット機の生産・ロケット開発等において、下記のような外部環境の変化、世界的な競争環境の変化を踏まえた今後の航空機産業の方向性

【外部環境の変化】

- ・生産自動化などの生産プロセスの高度化
- ・新技術・新材料への対応
- ・一貫生産一環受注体制の構築などサプライチェーンの強化

- ②北陸圏を含めた広域的な航空宇宙産業クラスターの形成、エンジン等をふくめ国内一貫生産するために求められる地域づくりの方向性
- ③リニア中央新幹線の開業による効果を踏まえた事業展開
- 【リニアの効果】
- ・参考資料3参照
 - ・人の交流の促進による研究・開発やイノベーションの促進、そのための拠点形成等の事業展開など
 - ・ワークスタイルの変化（働き方の多様性、選択肢拡大）
- ④首都圏や北陸圏の研究開発機能との連携促進など、今後の航空宇宙産業クラスター形成に必要な地域づくりの方向性

（3）ヘルスケア産業

【候補企業】 医療機器メーカー、介護福祉機器メーカー 等

【意見聴取のポイント】

- ①医工連携など、ものづくり技術を活用したヘルスケア産業について、下記記のような外部環境の変化を踏まえた今後のヘルスケア産業の方向性
- 【外部環境の変化】
- ・医療のロボット・自動化の本格的普及への早期対応
 - ・IT化の発展への対応
 - ・医療関連機器の小型化、低価格化への対応
- ②リニア中央新幹線の開業による効果を踏まえた事業展開
- 【リニアの効果】
- ・参考資料3参照
 - ・人の交流の促進による研究・開発やイノベーションの促進、そのための拠点形成等の事業展開など
 - ・ワークスタイルの変化（働き方の多様性、選択肢拡大）
- ③今後のヘルスケア産業の方向性に向けた、企業連携や研究開発の促進など、中部のヘルスケア産業の活性化に必要な地域づくりの方向性

(4) 環境産業

【候補企業】 自動車メーカー、バッテリーリサイクルメーカー 等

【意見聴取のポイント】

- ①EV、PHV など自動車の電動化が進む中で、増大する新たなリサイクル需要へ対応、地球環境問題・環境規制の強化に対応するために、今後求められるリサイクル産業などの方向性
- ②リニア中央新幹線の開業による効果を踏まえた事業展開
 - 【リニアの効果】**
 - ・参考資料3 参照
 - ・人の交流の促進による研究・開発やイノベーションの促進、そのための拠点形成等の事業展開など
 - ・ワークスタイルの変化（働き方の多様性、選択肢拡大）
- ③今後の環境産業の方向性に向けた、企業連携や研究開発の促進に必要な地域づくりの方向性